

ものづくり 企業紹介

■ 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
 ■ 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

株式会社晃祐堂

変わらないために変わり続ける
 ~オリジナリティあふれる化粧筆
 で新境地を開拓~

取締役社長
土屋 武美 氏



伝統的工芸品「熊野筆」

熊野町は、全国にその名を知られる産地として、江戸時代後期から筆産業が発展してきました。歴史的には、農閑期に出稼ぎに出ている方々が奈良などで筆を購入し、行商しながら帰ってきたことがきっかけで、産業がなかった熊野町で筆づくりが始められ、現在では日本一の生産量を誇っています。

当社は、1978年(昭和53年)に筆職人として技術を磨いた植松藤盛(現会長)が独立創業、書道筆のOEM

メーカーとしてスタートし、私が2代目となります。書道筆の製造工程は70余の工程があり、各社でノウハウに違いがありますが、当社には伝統工芸士3名が在籍し、独自の高い技術を維持しています。現在は、多くの書道筆メーカーへのOEM生産と、書道筆の技術を応用した極上な肌触りの化粧筆の製造・販売を主力にしています。

1975年に通商産業大臣(現経済産業大臣)から、伝統製法で昔ながらの材料で作る熊野筆の「書道筆」が伝統的工芸品として指定を受けまし

た。その後、当社も加入する熊野筆事業協同組合は、2004年に「熊野筆」の団体商標を取得し、熊野町内で生産される書道筆・画筆・化粧筆のすべてを「熊野筆」とし、現在まで培った技術力・品質などを元に一致団結して、優れた筆づくりを行っており、徐々に国内外に「熊野筆」としての認知が高まってきました。

伝統的な技術を活用し、化粧筆でオリジナリティを発揮

このように「熊野筆」全般のブランド化が進展する中、当社では2004年から化粧筆の製造を始めています。手間はかかりますが原毛の毛先をカットしない製法を採用し、さらに筆職人による工場と出荷前の2段階検品で品質管理を徹底しています。しかし、良い原料と技術を駆使した化粧筆は高価となるため、化粧筆業界で知名度がない当社の商品はなかなか買い手がつきませんでした。

そこで、他の組合員企業の化粧筆との差別化を図るため、本来の用途以外のプラスアルファで人の目を惹きつける、オリジナルデザインの化



凜 RIN 3本セット



ハートのチーク

粧筆を開発することにしました。

筆の穂先の形状は、「コマ」と呼ばれる木製の型で整えますが、当社は「コマ」を木工所に外注していたため、ちょっとした変更を気軽に加えることは困難でした。これを自由に加工するためCADとNCフライス盤を導入、スピーディにオリジナルの「コマ」を作成し、新しいデザインにチャレンジできるようになりました。

その結果、女性が「カワイイ!」と思わず言いたくなるような、立体的なハートの形や花の形をした穂先が実現できるようになり、これまでになかった化粧筆が開発できました。さらに何種類もの異なる原毛を組み合わせたり、染色した毛を使うことで、くまモンやウサギ、サッカーボールなどの絵柄を穂先に浮かび上がらせる商品もできました。今までになかったデザインの化粧筆を開発したことで、若い女性など新しい顧客の開拓に大きな可能性が見い出されました。

日本文化の「カワイイ」で海外市場を開拓

当社は、「国際的視野で未来を見つめる」を企業理念とし、熊野筆事業者として初めて書道筆の海外拠点(中

国3事業所、ベトナム1事業所)を設立、2015年には香港に初の自社ブランドの店舗を開業しました。この店舗では外国人消費者のニーズ調査を行いながら、海外へ向けた日本文化の「カワイイ」を基軸とした自社ブランド発信の場としています。

アジアでの販売は、模倣商品が売り出されるリスクが高く、対策として、社名や製品名、ブランド名などの商標登録を行っていますが、それでもコピー商品を作る業者は後を絶ちません。こうしたことに負けずに海



IRODORI(いろどり)

外でのブランド力の強化をさらに進め、現在の当社の海外売上高比率を早期に10%まで引き上げ、さらにアメリカ市場への参入を実現して50%以上を目指していくことにしています。

これからも、お肌に優しい高品質な化粧筆を作り、日本の文化の「カワイイ」と高い技術力による「いいモノ」を組み合わせた「カワイイモノ」商品を展開していき、書道筆づくりの伝統技術をベースにしつつも、時代の流れやお客様のニーズに徹底的に対応した商品を開発し、国内外の顧客に提案し続けていきたいと思

(取材:丸子隆己)

株式会社晃祐堂 (化粧筆工房)

広島県安芸郡熊野町平谷4丁目4-7
 TEL : 082-516-6418
<http://www.koyudo.co.jp>

